

紙面紹介

第94回中央メーデー
5月1日(月)式典 10時開会
代々木公園サッカー場
E-mail lapaz@chihyo.jp
URL http://www.chihyo.jp

TOKYO はたらく仲間

240

2023年4月15日
(毎月15日発行)

発行 東京地方労働組合
評議会(東京地評)
定価 1部40円(送料別)
〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10
東京労働会館
TEL 03(5395)3171
FAX 03(5395)3240

みんなに感謝 労働組合に出会ってよかった

桜も終わり、新緑芽吹く季節になりました。新調したスーツに身をまとい談笑する新社会人に交じって、長い期間に渡った労働争議を乗り越えて入社する2人の姿がありました。「契約打ち切り」、「解雇」、使用者の横暴な行為に負けず頑張りぬいた両氏、今だから言えます。仲間がいたから勇気をもたらえた。



新たな決意を胸に出社(小田原市内の事業所前)

30年闘争が歴史的和解へ

4月専任教諭として 再び教壇に立ちます

東京私教連・鶴川高等学校教職員組合

2022年11月28日、鶴川高校(本校は4月1日からフェリシア高等学校)に校名変更)は中央労働委員会にて和解協定を締結しました。



花束を手に笑顔の根岸先生(写真中央)

2018年に27年間雇用され無期転換権行使の直前で雇止めとなった根岸先生は、4月1日「専任教諭」(正規雇用)として職場復帰を果たしました。先生は復帰の挨拶で「私が今日ここに立つために沢山の皆さんの尽力をいただきました。この5年

不当解雇された伊草さん、7年ぶりに職場復帰

希望と不安抱えるスタート

引き続きご声援下さい

電機・情報ユニオン

NECの子会社(現シヤープ子会社)で休職期間満了を口実に2018年10月に解雇され、2021年12月に横浜地裁で解雇無効判決、会社は控訴を断念し復職に向け協議を重ねました。復職日の3月16日、小田原市内の事業所前で電機・情報ユニオンや支援する会と地元労働団体の支援者13人が次々と伊草貴大さんの出社祝いをする。米田徳治委員長は、会社を彼を職場に戻さず解雇したのは、NEC3000人リストが背景にあったと指摘し、伊草さんのたたかいはこれからである」と謳っています。これは、この運動が卒業生・保護者に支えられた教育つくりの運動であったことを象徴しています。引き続き、解決していかない4人への「60歳誕生日定年での継続雇用拒否」について、全面解決を目指し奮闘します。

京王新労組争議和解解決

一建交労東京本部バス関連支部一

京王新労組は2月24日、東京労働委員会にて京王電鉄との争議の全面和解が成立し調印しました。2009年から続いた争議は終結しました。長年の争議支援に感謝申し上げます。和解決は組合員の差別は正には至りませんでした。安定した労使関係を実現することにより、良好な職場環境を確保し労働条件の維持・向上を図り、雇用の安定と働く者の健康の保持・向上を達成すべく労使共に努力することが確認され、労働組合の存在意義を実現するものとなりました。争議は終結しましたが、京王新労組はいつそう運動を強化する決意です。京王新労組 執行委員長 佐々木 仁

国際マイクロ写真工業社労組

諦めちゃだめと組合結成

2月10日に「国際マイクロ写真工業社労働組合」を結成しました。会社は資料のマイクロフィルム化や書籍などの電子化が主な業務です。理不尽な業務命令があっても個人ではどうする事も出来ず諦めていました。経営陣の交代を機に何か出来る事はないかと話し合った結果、組合結成に至りました。いくつかの労組にも話をうかがう中で、



結成大会で祝辞を述べる柳澤委員長(全印総連・写真は一部加工)

少しずつ解決の方向が見えてきました

親身になってくださった全印総連と一緒に歩むことを決めました。現在、非正規社員も含め組合は多数派となつています。今まで、個人では諦めていた問題も組合会議によって解決の方向が見え、組合員一同のモチベーションは非常に高い状態です。まだまだ知識や経験も浅く未熟ですので、東京地評の皆様のお力添えを頂けると幸いです。(委員長)